

## ばれいしょの防除の省力化効果と防除効果の検証 静岡県JAとぴあ浜松・静岡県西部農林事務所・ヤマハ発動機(株)

### 検証経緯

<背景> 空中散布防除は主に水稻を中心として実施されてきたが、マルチローター型農業用ドローンの普及に伴い、畑作物への利用が期待される。  
 <目的> これまで空中散布の実績がない畑作物での省力化効果や防除効果を検証し、畑作でのドローン活用メリットを見える化する。

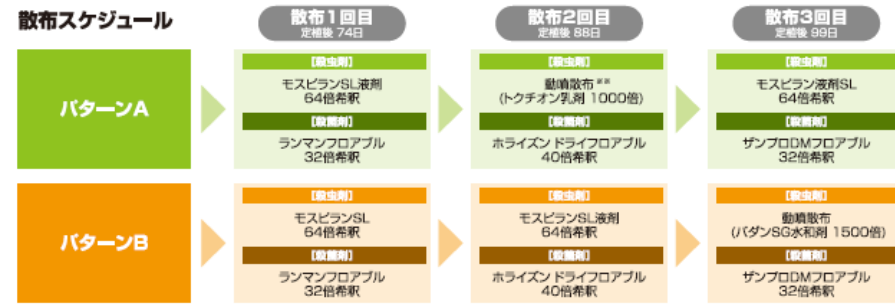
### 取組概要

- 2パターンの薬剤の組合せで、ドローンにより殺虫剤・殺菌剤の散布を3回ずつ実施。
- 普及組織が、慣行の地上散布実施ほ場を含め3カ所の調査地点でジャガイモ被害と疫病被害を、各10株ずつ調査。

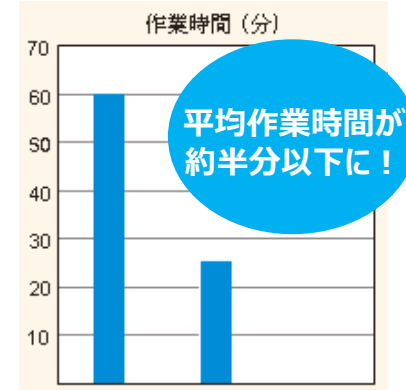
### 導入メリット

- 検証の結果、1株あたりの平均イモ重量と平均イモ個数は同程度だった上に、防除時間が5～7割短縮された。
- ドローンによる防除は、葉やつる等が繁茂したほ場に踏み入らずに済むため、作物を傷めない。

実施時期	2019年
対象作物	ばれいしょ (30a)
導入機体	ヤマハ発動機 YMR-08



YMR-08による散布の様子



地上防除 YMR-08  
地上防除とドローン防除の作業時間比較